

世田谷版気候市民会議

第1回会議の開催報告

1.開催概要

当日は、世田谷版気候市民会議の概要と狙いの説明を受けたうえで、専門家から世界を取り巻く気候変動問題のお話を聞き、気候危機についての理解を深めました。また、主催者からゼロカーボンの実現に向けた方向性、専門家から家庭部門の脱炭素のお話を聞いたうえで、グループワークを行い、身近な暮らしの脱炭素化に関する問題・障壁を整理しました。

第2回会議では、今回整理した問題・障壁に対する取り組みを検討する予定です。

テーマ：気候危機についての理解を深めよう！

日 時：2025年1月26日（日） 13:00～16:30

場 所：世田谷区立教育総合センター 研修室（たいよう）

参加者：35名



2.当日のプログラム

時刻	時間	プログラム
13:00～	3 分	開会、主催者挨拶
13:03～	10 分	【グループワーク】参加者同士の自己紹介
13:13～	7 分	世田谷版気候市民会議の概要と狙い
13:20～	25 分	【講演】世界を取り巻く気候変動問題 江守 正多 東京大学 未来ビジョン研究センター 教授
13:45～	10 分	【グループワーク】全 3 回の会議で話したいことや質問の共有
13:55～	10 分	説明や講演に対する質問と回答
14:05～	10 分	休憩
14:15～	5 分	世田谷区長からのメッセージ 保坂 展人 世田谷区長
14:20～	13 分	【情報提供】ゼロカーボンの実現に向けて 中西 成之 世田谷区環境政策部長
14:33～	20 分	【講演】家庭部門の脱炭素 前 真之 東京大学大学院 工学系研究科 建築学科専攻 准教授
14:53～	10 分	【グループワーク】情報提供や講演を聞いた感想・質問の共有
15:03～	10 分	情報提供や講演に対する質問と回答
15:13～	10 分	休憩
15:23～	2 分	【情報提供】4 つのミッションに対する現状 中西 成之 世田谷区環境政策部長
15:25～	5 分	グループワークの進め方
15:30～	40 分	【グループワーク】身近な暮らしの脱炭素化に関する問題・障壁の整理
16:10～	10 分	グループワーク結果の共有
16:20～	5 分	まとめ 江守 正多 東京大学 未来ビジョン研究センター 教授 前 真之 東京大学大学院 工学系研究科 建築学科専攻 准教授
16:25～ 16:30	5 分	閉会、事務連絡

3.当日の様子

■情報提供や講演の様子



世田谷区長からのメッセージ
保坂 展人 世田谷区長



【講演】世界を取り巻く気候変動問題
江守 正多 東京大学 未来ビジョン研究センター 教授



【情報提供】ゼロカーボンの実現に向けて
中西 成之 世田谷区環境政策部長



【講演】家庭部門の脱炭素
前 真之 東京大学大学院 工学系研究科
建築学科専攻 准教授

■専門家への質問やグループワークの様子



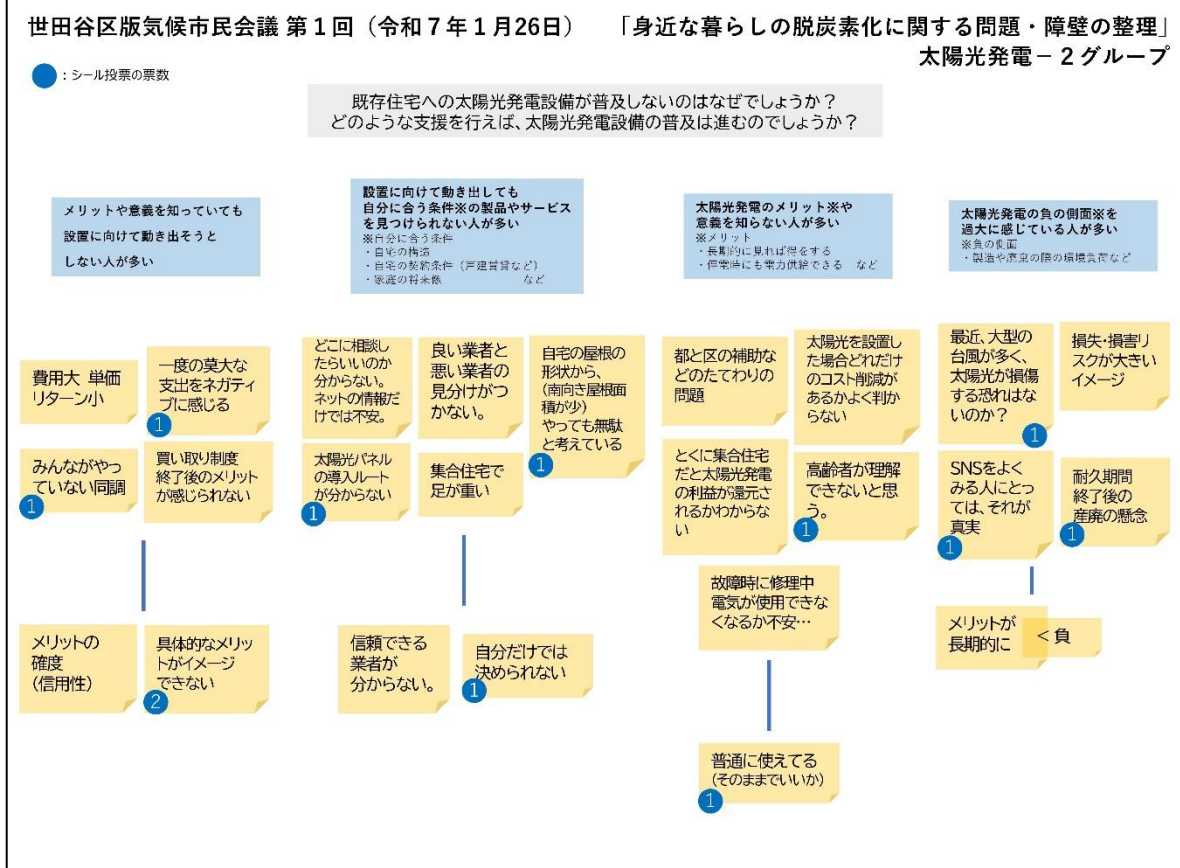
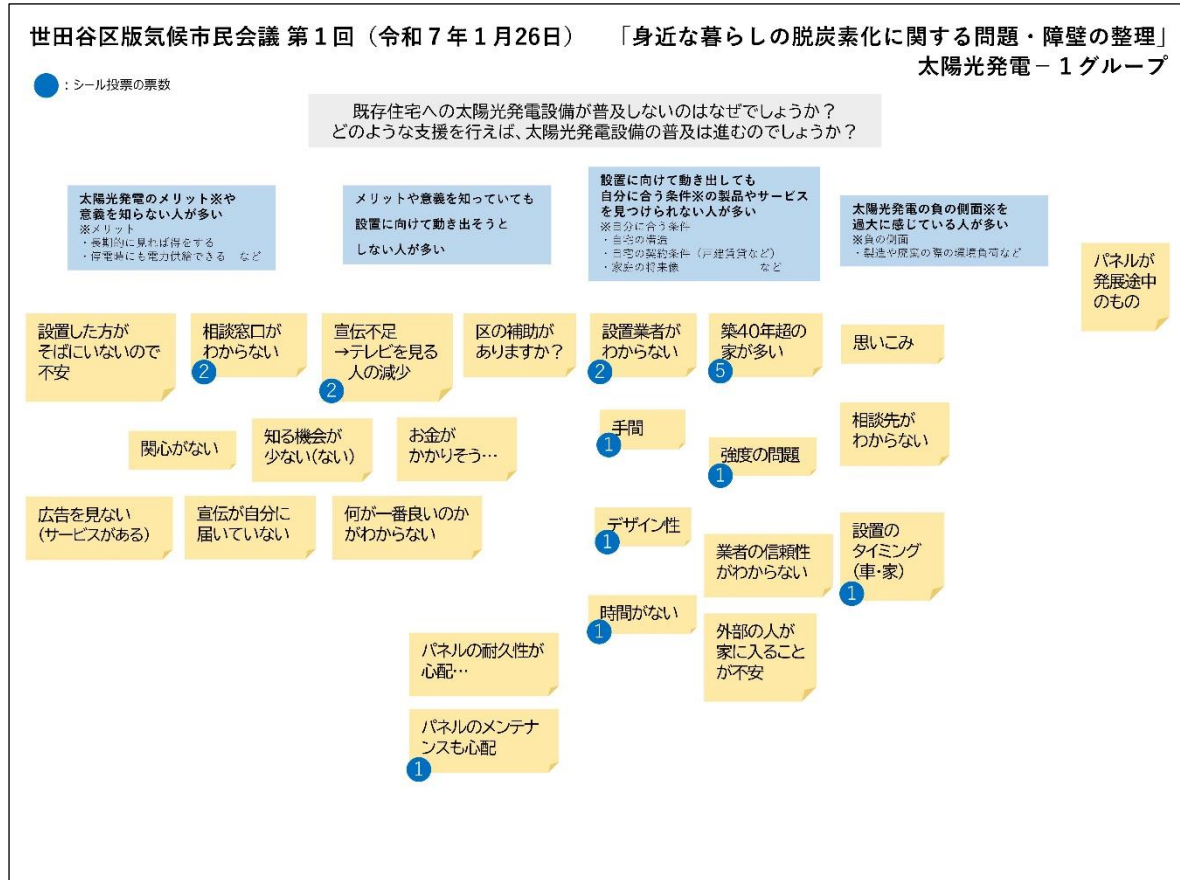
情報提供や講演に対する質問と回答



【グループワーク】身近な暮らしの脱炭素化
に関する問題・障壁の整理

4.グループワークの成果

ミッション① 太陽光発電設備の設置



ミッション② 再生可能エネルギー電力への切替え

世田谷区版気候市民会議 第1回（令和7年1月26日）

「身近な暮らしの脱炭素化に関する問題・障壁の整理」

再生電力－1グループ

●：シール投票の票数

再生電力への切り替えが進まないのはなぜでしょうか？
どのような支援を行えば、再生電力への切り替えが進むのでしょうか？

切替えに向けて動き出しても
自分に合う条件※の電力プラン
を見つけれない人が多い
※自分に合う条件
・価格設定
・切替え手続きの容易さ など

再生電力の負の側面※を
過大に感じている人が多い
※負の側面
・発電所建設時の環境負荷
・出力変動 など

内容や意義を知っていても
切替えに向けて動き出そうと
しない人が多い

再生電力の内容や意義を
知らない人が多い

その他

今のままでも
困ることが
わからない

②
メリットが
わかってても
きりかえ方が
わからない

難しい
プランの選択
がわからない

①
具体的にきりかえ
たととどんなメリ
ットがあるか具体
的にわからない

再生電力とは
どうやって作られ
ているのか？

情報提供
ゲンバツ？

偏見

YouTube
見すぎ？

自分が動かな
ければいけな
い理由？

①
広告がうまく機
能していない？
①
会社の努力

①
意識高い人
だけの話？
①
無気力社会

②
そもそも
「再生電力」
は何をさす？

②
そもそも
知らない

①
東京電力以外
どこがある？

高い

①
業者の違いが
わからない

①
新興業者への
不審感
「つぶれませんか」

区が情報を
推進しない

教育が
出来ない

インセンティブ

世田谷区版気候市民会議 第1回（令和7年1月26日）

「身近な暮らしの脱炭素化に関する問題・障壁の整理」

再生電力－2グループ

●：シール投票の票数

再生電力への切り替えが進まないのはなぜでしょうか？
どのような支援を行えば、再生電力への切り替えが進むのでしょうか？

再生電力の内容や意義を
知らない人が多い

再生電力の負の側面※を
過大に感じている人が多い
※負の側面
・発電所建設時の環境負荷
・出力変動 など

内容や意義を知っていても
切替えに向けて動き出そうと
しない人が多い

切替えに向けて動き出しても
自分に合う条件※の電力プラン
を見つけれない人が多い
※自分に合う条件
・価格設定
・切替え手続きの容易さ など

意識が高い人にと
って、考える
機会が少ない

②
契約切替えのタ
イミングがないま
までいる人が多い

自分の行いを完
ペキに良いもの
にしようとして
しまっている
（完ペキ主義）

正しい情報を
調べていない

行動の決定者
ではない

①
仕事が忙しいな
ど理由をつけて
先延ばしにして
いる

情報がありすぎ
てわからない

①
プランが多くて
比較・検討が
大変

意識が高い人にと
って、色んな側
面を考へすぎて
しまっている

価格が強調され
ていてプラン内
容に気づかない

両面の意見を
聞いていない

負の側面ばかり
が発信されてい
る

①
現在のプランか
ら変えるのが
メンドウ

③
きつかけがない
経済的インセンテ
ィブがないとさ
っかけがみつから
ない

意識が高すぎて
カクナになっ
ている

そもそも関心を
持つつもりがな
い人に働きかけ
ている

②
再生に関する
情報が少ない！
TV、新聞

専門家からレク
チャーを受ける
機会がないから

メンドウという
思い込みを持っ
ている

③
キャンペーン情
報が届いてない

電力切替のしく
みがわからない

①
一緒に選んで切
り替えるイベント
あったらいいな

①
簡単に比較でき
るWebサイトを利用
してみる

ミッション③ 住宅の省エネ改修

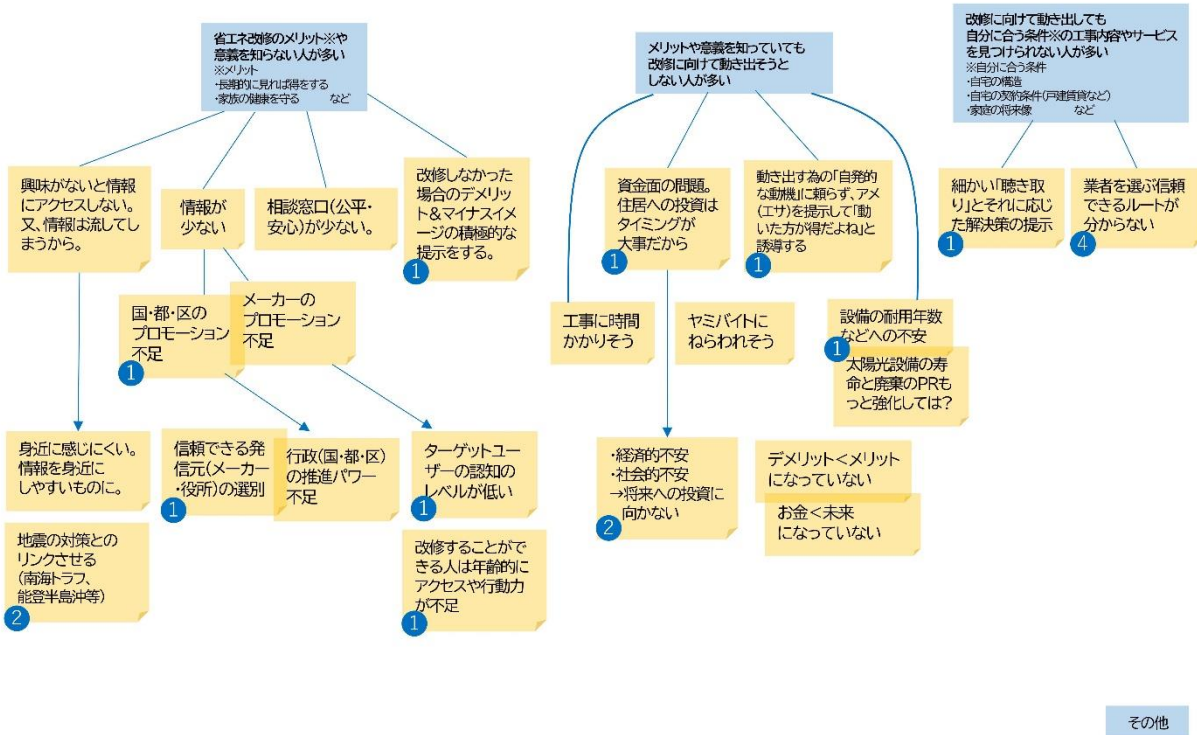
世田谷区版気候市民会議 第1回（令和7年1月26日）

「身近な暮らしの脱炭素化に関する問題・障壁の整理」

省エネ改修－1グループ

●：シール投票の票数

住宅の省エネ性能を高める改修が進まないのはなぜでしょうか？
どのような支援を行ったら改修が進むのでしょうか？



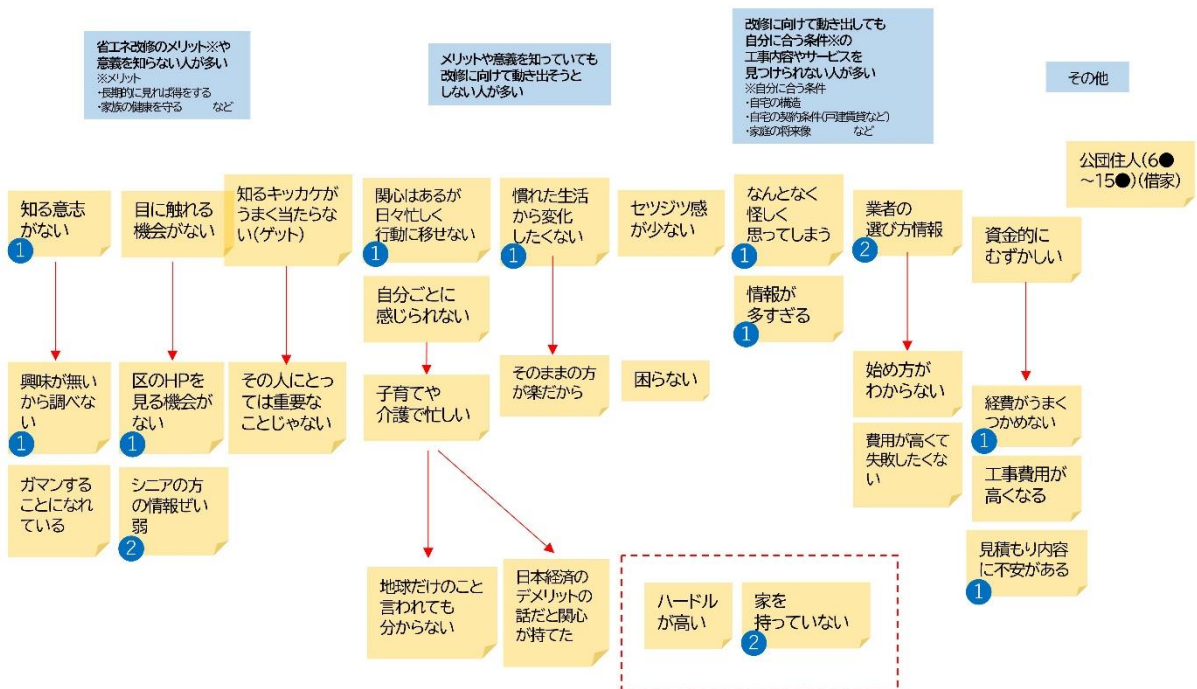
世田谷区版気候市民会議 第1回（令和7年1月26日）

「身近な暮らしの脱炭素化に関する問題・障壁の整理」

省エネ改修－2グループ

●：シール投票の票数

住宅の省エネ性能を高める改修が進まないのはなぜでしょうか？
どのような支援を行ったら改修が進むのでしょうか？



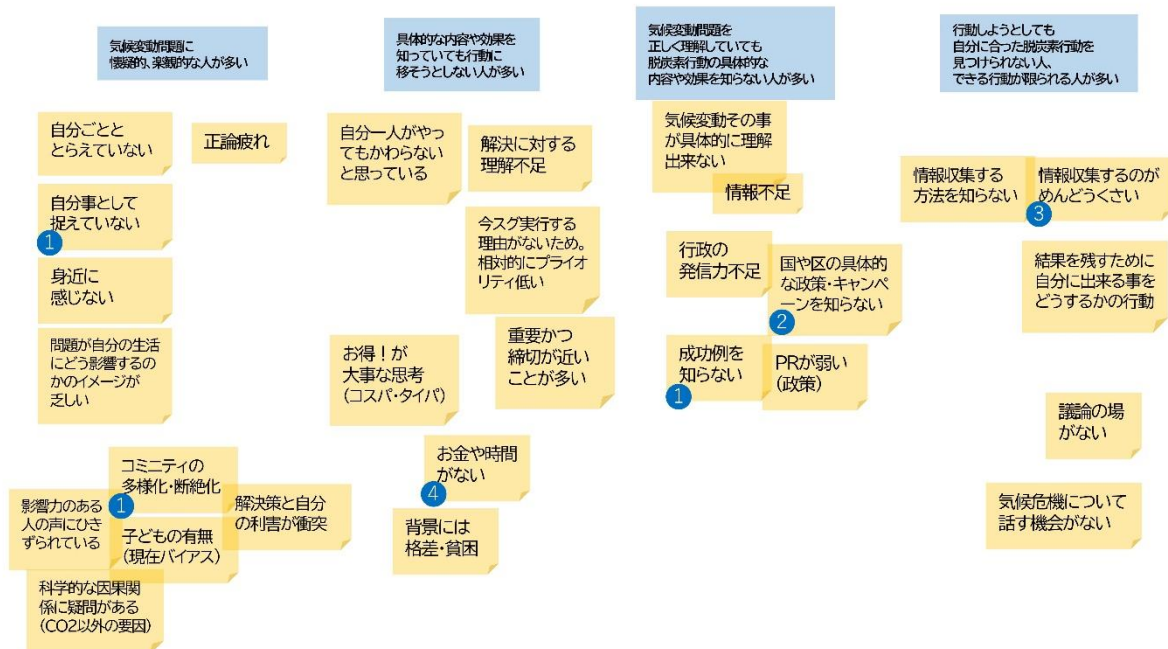
ミッション④ 脱炭素行動変容

世田谷区版気候市民会議 第1回（令和7年1月26日）

「身近な暮らしの脱炭素化に関する問題・障壁の整理」
行動変容－１グループ

● : シール投票の票数

区民の脱炭素行動変容の働きかけをどうしたらよいでしょうか？
どのような支援・働きかけを行えば、行動変容は進むのでしょうか？

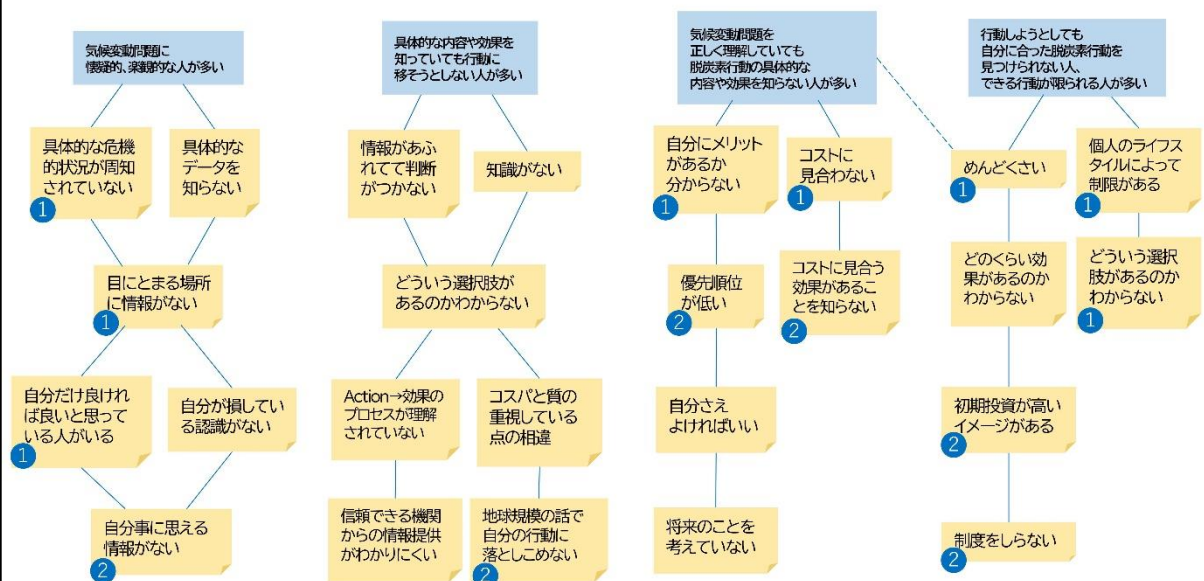


世田谷区版気候市民会議 第1回（令和7年1月26日）

「身近な暮らしの脱炭素化に関する問題・障壁の整理」
行動変容－２グループ

● : シール投票の票数

区民の脱炭素行動変容の働きかけをどうしたらよいでしょうか？
どのような支援・働きかけを行えば、行動変容は進むのでしょうか？



5.参加者の感想

- ・ 地球温暖化のしくみやシミュレーションによる 75 年後の気温の変化がよくわかりました。今の赤ちゃんやこれから生まれてくる人々が深刻な環境で生きて行く事を強いられることについて、心苦しく感じます。まずは地域の組織に参加することから、取り組むことができると感じたので、自分のできることから始めて、周囲の人に危機感を伝えていきたいと思います。
- ・ 大変勉強になりました。自身がインフルエンサーとなり、再エネを広め、カーボンニュートラルに貢献したいと考えるようになりました。また、産学官の連携が大切だと考え、自身が勤務する業界を通して何か貢献できないか考えたいです。
- ・ 家庭で取り組める脱炭素活動が分かりやすかったです。再エネ電力切り替えだけでなく、個人でも事前調査など準備しておけば、エコ活動が可能であると感じました。自宅の給湯器はあと数年で交換予定のため、エコキュート導入を検討することや、冷蔵庫が 20 年以上使用している旧式なタイプなので、省エネタイプに入れ替えが必要という事を考えられるようになりました。
- ・ わかりやすく講義していただきありがとうございました
- ・ 素晴らしい内容で大変勉強になりました。
- ・ 詳しい説明ありがとうございました。
- ・ 班に分かれて少人数だったので意見も言いやすかったです 普段考えたことも無い問題に触れられて有意義な時間でした
- ・ 本日参加する事で気にしなかった部分の温暖化や脱炭素計画を知る事ができグループで話し合い色々な考えを聞くこともでき勉強になりました。
- ・ 気候に対応する必要性をとて強く感じました。そこで太陽光など身近で出来ることを知りました。しかし、対策は大きな問題でひとりひとりの前向きな行動と地域の働き掛けなどに多くの仕組みが必要と感じ、良い前進に繋がって欲しいと思います。
- ・ 打つ手はあまりないのかと思っていたが、ここまで CO₂ 排出は減らすことができており、世田谷区は各家庭の太陽光発電の導入が鍵で、それが実現すれば、我慢ばかり強いられる生活ではないこと知り、明るい気持ちになった。こうした良い情報も発信していけば、区民のモチベーションもあがるのではないかな。
- ・ 区長が紹介されていた世田谷区教育大綱のことは全く知りませんでした。脱炭素の取り組みにも同じことが言えるかもしれませんが、正しい真っ当なことをいかに広く伝えていくか、過激ではない適切な情報発信の大切さ、難しさを感じました。
- ・ 特に問題なしスムーズでした。
- ・ 貴重な機会に参加できて有意義です。次回もよろしくおねがいいたします。
- ・ 上手く運営されていると思います。ご苦労さまです。